平成３０年度
第１回　社会教育委員会議・公民館運営審議会　会議録

日　時　　平成３０年４月２４日（火）　午前１０時～午前１１時３０分

場　所　　須玉ふれあい館

出席者　　篠原隆美、小泉優子、仲田俊朗、赤岡けさみ、内藤久敬、坂本正子、板山國夫、
大久保さかえ、藤森富士夫、齊藤けさ子、仁科陽一、今井三津子、堀内弘、
小林紀子、溝口克己、粟澤雅子

欠席者　　なし

教　育　　教育長　堀内正基
委員会　　部　長　井出良司

事務局　　生涯学習課長　　小尾正人
社会教育担当リーダー　　長田恵美子
社会教育担当　　高柳直哉

議　事　　（１）平成３０年度事業について
（２）北杜ふれあい塾について
（３）その他

公開・非公開の別：公開

傍聴人の数：無し

開会
１．委嘱状交付式
（１）委嘱状交付【教育長】
（２）開会のあいさつ
（３）議長、会長あいさつ
（４）教育長あいさつ
（５）委員及び事務局職員自己紹介

２．平成３０年度　第１回社会教育委員会議・公民館運営審議会協議事項

【北杜市社会教育委員会議事運営規則第３条第３項の規定により、板山議長が議長となる】

（議　長）　第１号議案「平成３０年度事業（案）について」を事務局からの説明を求める。

（事務局）　資料３、５～１１ページの「平成３０年度事業計画」により説明する。

（議　長）　質問等ありますか。

（委　員）　異議なし

（議　長）　他に質問等なければ、第２号議案「北杜ふれあい塾について」事務局からの説明を求める。

（事務局）　資料１２ページ「北杜ふれあい塾」により説明する。

（議　長）　質問等ありますか。

（委　員）　ふれあい塾の申し込み先はどこですか。第７回の欄に誤字があります。

（事務局）　申し込みチラシの下欄に申し込み場所があり、誤字については訂正しチラシに反映させます。

（委　員）　第３回の講師の名前は旧字ではないですか。

（事務局）　講師からは国になっていますが、確認しチラシに反映させたいと思います。ポスターですが、前回の会議の際大きく印刷し多くの方に参加してもらうほうがよいという意見があり、今年度は拡大し印刷することとしてあります。今年も多彩な企画がありますので、より多くの方に参加いただき充実あるものにしたいと思います。また、社会教育担当及び各教育センターで職員の配置が替わりました。ご迷惑おかけしますがご指導いただきセンターの職員が中心になって行えるような体制づくりができるよう、先般担当者会議を行いました。事業が進みますようご協力をお願いいたします。

（議　長）　昨年、ふれあい塾と文化祭を同日に開催したらどうかという意見があり、今年度第７回を市の文化祭と同日に計画しました。ふれあい塾に参加した方も文化祭にも参加できるということになっています。また社会教育担当、各教育センター職員の体制が変わったと説明がありました。ふれあい塾のチラシの内容に記載漏れがあるところは、修正して印刷するということです。

（委　員）　案の段階ということですが、過去に歌舞伎やミュージカルを見たりしているので第８回の挿絵は相応しいものにしたほうが良いと思います。

（事務局）　開催内容にあった挿絵に仕上げ印刷したいと思います。

（議　長）　観劇は大勢参加しましたがとても良いものでした。今年も大勢の参加をお願いします。他に質問はありますか。

（委　員）　異議なし

（議　長）　第３号議案「その他」にうつります。

（事務局）　資料４ページ及び別冊資料「生涯学習計画」「社会教育委員の手引き」「社会教育委員・公民館運営審議委員関係法令」により説明する。

（議　長）　パスポート制度について説明がありました。質問等ありますか。

（委　員）　パスポート対象事業として５０回というと平均しても月４回となりますが、現在年間どのくらいの講座が開催されていますか。

（事務局）　パスポートの対象講座は年間約１００講座位ありますが、１つの講座で３回、５

回と数回開催される講座もあります。すべて１ポイントとカウントすると合計で３００講座位あります。ポイントをかそぐというより、1 回でも多く参加してもらいたいという思いで考えました。このまなびの杜学習誌には載せきれない教育委員会で企画するもの、学術課や図書館のお話会などの事業もあります。今後はパスポートの対象事業にはまなびの杜の印を付けその都度お知らせします。県の事業は年度を跨いで通算で１５０回とか５００回開催していますが、先が長すぎるのではないかということで、皆さんの成果を１年間ということで紹介させていただき、回数にすると月４回以上ということで設定させていただきました。

（議　長）　周知が大事だと思います。何らかの方法を考えてください。

（委　員）　まなびの杜タレントバンク登録者は毎年意思確認をしていますか。

（事務局）　３月１日作成したものです。今年度はまだ意思確認をしていませんので、確認しその後冊子の差し替えを行います。

（議　長）　平成２９年度のタレントバンクを活用した実績を教えてください。

（事務局）　自主企画講座で活用している方であれば確認は取れていますが、それ以外の個人として活用したいとしての講師については、把握しておりません。タレントバンクの紹介や問い合わせには何件かは対応しています。

（議　長）　５名以上いれば講師として活用できるようです。３０年度のふれあい塾の中ではできるだけ活用してもらえればと思います。その他皆様方から意見、質問ありますか。

（委　員）　事務局の人員削減ということから､今後の予定がわかっていれば通知を発送せず、この場で伝えることでいいのではないかと思います。また、まなびの杜の体裁を横書きであれば左とじとしたほうがいいと思います。次に、議事録には参加者や欠席者はありましたが、当日の使用資料等の記載がありません。議事録にこの資料で討議がなされたということで資料の公開をしてはどうでしょうか。また、今日の会議では、その他の項の協議事項が重要かと思われれます。まなびの杜パスポート制度を議事録に残すために議題としたら良いではないかと思います。県に同じような事業がありました。当時関わっていた関係で現在どのようになっているのか気になっています。パスポート制度の説明のなかで、副賞があるということですが、良いものを貰えるということであれば、冊子に記載をしたら良いかと思います。

（事務局）　次回の会議については､会議室の予約上３ヶ月以降の予定が登録できないことや、議長、会長の予定や市の予定を見ながら決定させてもらっていますので、その都度の通知という方法でご理解いただきたいと思います。
議事には承認を頂くもの、報告・ご案内についてはその他とさせていただいています。今回は、承認を得るものではなく周知の内容でしたので報告のため議題としませんでした｡今後議題として必要な事項であれば相談し挙げたいと思います。会議録に資料の添付については、会議は公開となっており資料は傍聴人に渡すことができます。議事録に資料の添付については検討させていただきます。まなびの杜の体裁については、印刷機の機能上のことです。歴代このような形になっていますが見やすいように考えていきます。

（委　員）　社会教育委員は教育委員会のメンバーの一人ではないため会議の通知は個人名で頂きたいと思います。また市のイベントにはいつも同じ顔ぶれといわれたことが

ありました。年度末の会議のとき、まなびの杜と金田一の事業を一緒にと考えました。事業を検討した時、パスポート制度は新しいことは良いことだと思いますし、社会教育委員一人ひとりが自由に自分のアイデアで世の中を良くしていく、住みやすくしていくという気合を持っています。

（事務局）　会議の開催通知については、事務局の手違いですので今後は気をつけます。県のほうでは現在も実施しているようです。北杜の形としては１年間で実施していきます。また、パスポート制度を展開していくことで、同じ日にイベントを開催している、同じような事業を他課で実施していることが見受けられ課題だと感じていました。命の学習という事業見ても、教育委員会、福祉でも実施している、全体を整理し効率よくまた新しい事業を実施できるようになると思います。この事業は若手職員の提案によるものを採用しましたが、途中検証し北杜の生涯学習の講座に参加いただける特徴ある取り組みとして継続していかれればよいと思いますのでご指導お願いします。

（議　長）　横との連携を図り実施してください。他になければ以上で協議事項は終わります。

（事務局）　長時間ご審議ありがとうございました。社会教育の振興が図られますこと期待したいと思います。閉会の言葉を副議長お願いします。

（副議長）　第１回社会教育委員会議・公民館運営審議会を終了します。

閉会（午前１１時３０分）